

2014年7月10日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

ソーラーフロンティア、 New Energy for the Worldの太陽光発電所（英国）への CIS薄膜太陽電池の納入を決定

英国（バンウェル）にて8,100kWpのメガソーラーを設置

【ミュンヘンー2014年7月10日】ーソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長：玉井裕人、本社：東京都港区台場二丁目3番2号、以下：ソーラーフロンティア）は、New Energy for the World 社（本社：ドイツ、以下：NEW社）が英国バンウェルに建設する太陽光発電所（8,100kWp）にCIS薄膜太陽電池を納入することを発表します。このプロジェクトでソーラーフロンティアは、CIS薄膜太陽電池のほかケーブルやインバーターを一括提供し、周辺機器等を最適に組み合わせることによる発電能力の最大化を可能にします。（年間予想発電量は9百万kWhを想定）

本件は、世界最大の太陽光発電見本市であるインターソーラー・ヨーロッパの場で既に契約が結ばれており、建設工事は2014年9月に開始される予定です。

ソーラーフロンティアのCIS薄膜太陽電池は、イギリスの様な日照時間の短い高緯度の地域でも、一般的な太陽光発電モジュールと比べ高い実発電量が期待されています。

なお、ソーラーフロンティアのCIS薄膜太陽電池はマイクロ発電認証制度（MCS）※で品質が保証されており、地上設置型に加え、50kWp以下の屋根設置型に関しても、イギリスの固定価格買取制度が適用されることとなります。また、CIS薄膜太陽電池は、「電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令（RoHS指令）」の規定を満たしています。

ソーラーフロンティア・ヨーロッパのマネージング・ダイレクター、ウォルフガング・W・ランゲは、次のように述べています。「本プロジェクトは、NEW社とのパートナーシップをより強化するものです。本件は、ソーラーフロンティアが、イギリスを含む成長市場であるヨーロッパを重視している表れです。英国バンウェルに今回建設される太陽光発電所に対して、最適な太陽光発電システムをパッケージで納入できることを大変嬉しく思っております。」

NEW社は、ドイツのレーゲンスブルクに本拠を置く、再生可能エネルギーシステム建設のスペシャリストです。同社部長で株主のヨッヘン・クライマヤル（Jochen Kleimaier）氏は次のように述べています。「太陽光発電業者は、世界規模の競争に直面しています。その環境下で成長を持続するには、バリュ

ー・チェーンを通じて高い品質を実現している企業と、強いパートナーシップを構築し続けることが重要です。その中で、ソーラーフロンティアは、品質や信頼性の高さにおいて、明らかに業界のリーダーであると考えています。」

以上

※MCS(Microgeneration Certification Scheme)は、the Department of Energy and Climate Change(DECC)が主体となり、マイクロ発電に関わる製品や施工業者に対して独自の基準を設け、品質を保証するイギリスの認証制度です。

【Banwell, UK】



【New Energy for the World 社について】

NEW 社は、SAR Electronic GmbH が 76%、ヨッヘン・クライマヤル (Jochen Kleimaier) 氏が 24% の株を保有する会社で、ISO9001、14001 と OHSAS18001 について規定を満たしている、太陽光発電や風力発電等の再生可能エネルギーシステム建設会社です。高い技術力と市場知識に後押しされ 2011 年に設立されました。SAR は、特に自動車産業に特化する電気企業で、ドイツの大手自動車メーカーは全て SAR と取引を行っています。ヨッヘン・クライマヤル (Jochen Kleimaier) 氏は、レーゲンスブルクに位置する K&S group of companies の創始者の 1 人で、その後 NEW 社を創立しました。同氏はドイツにおける有名な太陽光発電プロジェクトについての“先駆者”です。2001 年には、マルクシュテッテンにて初の屋外大型太陽光発電システムの稼働を実行しました。(1.6MW) 詳細につきましては[ホームページ](#)をご覧ください。

【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社(5002, T)の 100% 子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011 年 2 月より商業生産を開始した国富工場(公称生産能力 900 メガワット)は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売する CIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量(kW)あたりの実発電量(kWh)が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPvm 認証(JIS Q 8901)」などの第 3 者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第 2 回ものづくり日本大賞」で優秀賞(製品・技術開発部門)、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2007 年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては[当社ホームページ](#)をご覧ください。当社公式の[ブログ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 広報部
吉田・川村 TEL: 03-5531-5792